

北海道に「ENEOSの森」を設置について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、環境貢献活動の一環として、「ENEOSの森」を全国に展開することを予定しておりますが、今般、2005年4月の神奈川県有林内の設置に引き続き、2ヵ所目の「ENEOSの森」を当社グループの事業所である室蘭製油所、北海道支店が所在する北海道に設置いたしましたのでお知らせいたします。なお、「ENEOSの森」につきましては、今後、当社グループの製油所所在地を中心に6ヵ所まで増やしていく予定です。

「ENEOSの森」とは、地方自治体または、社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、協賛金を支払うことにより、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。当社社員を中心としたボランティアにより、植樹、間伐、枝打ち作業などの森林保全活動を実施し、環境・自然保護活動を行ってまいります。

また、今回は、当社がオフィシャルパートナーとして協賛する社団法人 日本野球機構の活動に賛同し、植樹する樹種の一部に、野球のバットの原木としての育成が望まれているアオダモを加え、森林保全の重要性と共に、バット原木の育成の重要性も参加社員に啓発いたします。

なお、先般、下記のとおり「開所セレモニー」を実施いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

(「開所セレモニー」概要)

1. 日時 2005年9月25日(日)11:00~14:10
2. 場所 千歳国有林内「ENEOSの森」およびその周辺 (北海道千歳市蘭越)
3. 参加者 北海道森林管理局:2名、社団法人 国土緑化推進機構:1名、当社社員および家族他:75名
4. 式次第
 - (1) 挨拶
 - ・社団法人 国土緑化推進機構 常務理事 大島 克郎様 ご挨拶
 - ・北海道森林管理局 計画部長 高木 茂様 ご挨拶
 - ・新日本石油株式会社 執行役員 環境・品質本部 社会環境安全部長 栗本 駿 挨拶
 - (2) 「ENEOSの森」看板除幕式
 - 除幕者:新日本石油株式会社 北海道支店長 松尾 博一
 - 新日本石油精製株式会社室蘭製油所長 小菅 章光
 - (3) 森林保全活動
 - ・植樹、間伐、枝打ち、自然観察、コースターづくりなどの森林体験

以上

